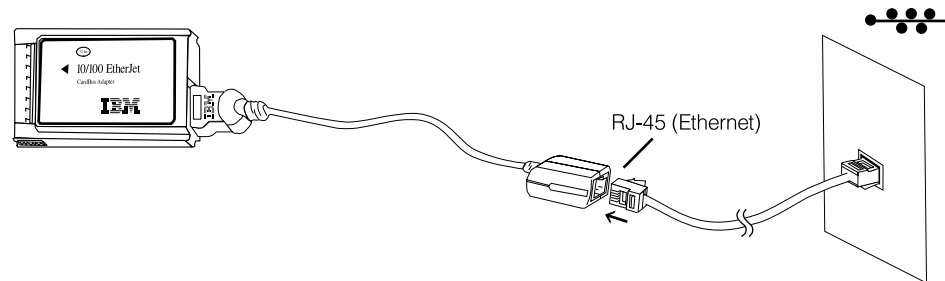

IBM クイック・インストール・カード 10/100 EtherJet CardBus アダプター



Windows 95 および 98 の導入

このクイック・インストール・カードは、Windows 95 バージョン 950b 以降 (OSR2) および Windows 98 のもとで 10/100 EtherJet CardBus アダプターを導入する場合に使用します。Windows 95 バージョン 950/950a については、IBM CD-ROM またはディスケットに入っている *Windows Help* ファイル *HELPDOCS.HLP* を参照してください。

Windows NT 4.0 の導入と、Windows 95 および 98 の追加情報についても、IBM CD-ROM またはディスケットに入っている *Windows Help* ファイル *HELPDOCS.HLP* を参照してください。

Windows 95 OSR2 および 98 のもとでの導入

1. Windows 95 OSR2 または 98 を稼働させた状態で、10/100 Etherjet CardBus アダプターを PC カード・スロットに挿入し、ケーブルを接続します。
2. プラグ・アンド・プレイ導入 (バージョン 950b 以降)。Windows が「新しいハードウェア」ウィンドウを表示したら、IBM CD-ROM またはディスケットのパスを入力し、画面の指示に従って導入を完了します。IBM ファイルは、IBM CD-ROM またはディスケットからコピーされ、ネットワーク機能が導入されます。ネットワーク・ドライバーを入力するよう再度求められたら、IBM CD-ROM またはディスケットのパスを入力し、**OK** をクリックします。

CD-ROM でドライバーが提供されている際、導入のためにドライバー・ディスケットを作る必要がある場合があります。この場合 CD-ROM から *MAKEDISK.BAT* を稼働し、導入に必要なドライバー・ディスケットを作ることができます。